

(別紙)

令和2年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名：宮城県グリーン製品を活用した公園施設整備事業

事業実施期間：平成26年度から令和2年度

担当課室名：観光政策課

担当班名：公園管理班

TEL：022-211-2821

e-mail:kankouk@pref.miyagi.jp

URL：

1 事業の目的

「宮城県グリーン製品」を活用した案内看板を設置することにより、リサイクル製品の使用を広く県民・観光客にPRし、リサイクルの推進に寄与するもの。

2 当該年度の実施事業の概要・実績

国立、国定公園および県立自然公園内における自然歩道において、「宮城県グリーン製品」を活用した案内看板を設置する事業である。

令和2年度は、東北自然歩道「菜の花と潮騒のみち」に案内標識2基、解説標識3基、指導標識10基、ベンチ2基、阿武隈溪谷県立自然公園に案内看板1基、栗駒国定公園に案内看板1基を設置した（令和元年度からの繰越予算で実施）。

加えて、阿武隈溪谷県立自然公園に指導標識1基、東北自然歩道「七ヶ宿街道金山峠越えのみち」に指導標識3基、「長老湖を巡るみち」に案内標識3基、指導標識2基、「七ツ森伝説とパノラマのみち」に指導標識11基、「伊豆沼・内沼サンクチュアリーロード」に指導標識8基を設置する（令和2度中に契約済み、令和3年度中に完了予定）

3 当該年度の実施事業の成果

案内板の資材に「間伐杭（グリーン製品）」「間伐枕木（グリーン製品）」を使用した。リサイクル製品の使用について看板側面に表示することにより、県民・観光客への宮城県グリーン製品の周知が図られ、リサイクルのPR効果が期待できる。

4 今後の展開

「宮城県グリーン製品」の活用及びリサイクルのPRができていることから、引き続き案内看板等の設置を行う。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

（指標：本事業により調達された品目の調達量）

単位：-

平成30年度	令和元年度	令和2年度
復興再生ウッド 14本、8枚	-	間伐枕木 0.2085㎡ 間伐杭 1.480236㎡

6 事業費の推移

単位：千円

平成30年度	令和元年度	令和2年度
20,000	20,000	20,000

（うち繰越額 20,000）（うち繰越額 16,200）（うち繰越額 11,610）